

7. 募集人員：約80名。現在までにエイズの予防・啓発教育や予防介入に携わった経験者を優先しますが、これから携わる予定者も含まれます。また、本研修に以前に参加し、現在地域の予防・啓発活動に関わっている者も対象となります。
8. 主な指導者：HIV感染症の予防介入活動に関わる実践者、専門家等
9. 申込み方法：（これまでの推薦機関の推薦順位制度は取りやめます）
- (1) 申込みは別紙「申込書」に参加者氏名等必要事項を記入の上、直接、エイズ予防財団へ提出ください。
 - (2) 宿泊はこちらで用意しませんので、各自手配願います。
 - (3) 昼食は研修施設周辺にて、各自でお取りください。
11. 募集締切日：平成18年6月30日（金）
申し込みは、郵送、あるいはファックスでお願いします。
12. 受講者決定通知：選考の結果については、受講決定者に7月7日（金）までに郵送で、詳細なプログラムと共に通知致します。研修生決定後の研修生変更は原則として認めません。
13. 参加経費：一人あたりの参加経費は次の通りです。
- | | | |
|-----------|-----|--------|
| 受講料 | ・・・ | 無 料 |
| 資料代（消費税込） | ・・・ | ¥5,000 |
| 情報交換会 | ・・・ | ¥1,500 |
14. 問合せおよび申込書送付先：
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-23-11 寺山パシフィックビル4階
財団法人 エイズ予防財団 「エイズ予防・啓発教育」研修会 係
担当：矢永・中谷
電 話 03-3592-1181
FAX 03-3592-1182

（参考）エイズ予防財団ホームページ

①<http://www.jfap.or.jp/>

②<http://api-net.jfap.or.jp/>

③<http://api-net.jfap.or.jp/i/>（携帯電話用）

参 加 申 込 書

申込日:平成 18 年 月 日

参加希望研修会	「エイズ予防・啓発教育」研修会
---------	-----------------

【参加希望者名】:氏名は修了証書の氏名としますので、正確に楷書で記入して下さい。

氏 名	ふ り が な	年 齢
歳		
職種:該当する職種を○で囲んで下さい。 保健師 看護師 医師 教員 養護教諭 行政担当者 健保組合関係者 企業関係者 NGO メディア 臨床心理士 心理職 MSW その他()		
連絡先:(自宅・所属先・その他) 〒 — —		
電話 — — FAX — — メールアドレス:		ハイフン、アンダーバー、 数字0と英語oを明確に
*楷書で記入して下さい。研修会資料の名簿に掲載します。 [勤務先名]および[所属部署名・科名]		
[勤務先の住所(または連絡先)] 〒 — —		
電話 — — FAX — —		

【アンケート】プログラムやグループ分けの参考にします。

①	・現職の経験年数 ・エイズ予防啓発教育活動の経験年数	・()年 ・()年
②	・エイズの予防啓発教育活動にあなたはこれまでどのように関わってきましたか?(具体的に) ・関わった中で何か困ったことはありましたか?(具体的に)	・.....
③	今後、エイズの予防啓発教育活動にあなたはどのように関わっていく予定ですか?(具体的に)
④	過去の研修受講経験について	年 主催者 名称 年 主催者 名称 年 主催者 名称 年 主催者 名称
⑤	今回の研修会で特に取り上げてほしい内容などがありましたら、お書きください。
⑥	この研修会をどこでお知りになりましたか?	職場 知り合いから 財団 HP その他()

平成18年度 エイズ予防・啓発教育研修プログラム

会場：天満研修センター（大阪市北区錦町2-21）

7月28日（金）

時 間	講 義 名	講 師 名
9:15～ 9:45	受付	
9:45～ 10:00	開会 挨拶 講師紹介	厚生労働省健康局疾病対策課 大阪府健康福祉部 大阪市保健所
10:00～10:20	研修オリエンテーション	北村広美（多文化共生センター・ひょうご）
10:20～11:20	講義「HIV感染症・疫学の基礎知識」	上平朝子（大阪医療センター）
11:20～11:50	アイスブレイク；グループ分け	北村広美
11:50～13:30	昼休み	
13:30～17:00	グループ学習	鬼塚哲郎（MASH大阪） 若生治友（MERS ネットワーク《医療と人権》） 北村広美 辻宏幸（MASH大阪） 山田創平（MASH大阪） 金子典代（名古屋市立大学大学院看護学研究科）
18:00～19:30	情報交換会	希望者のみ

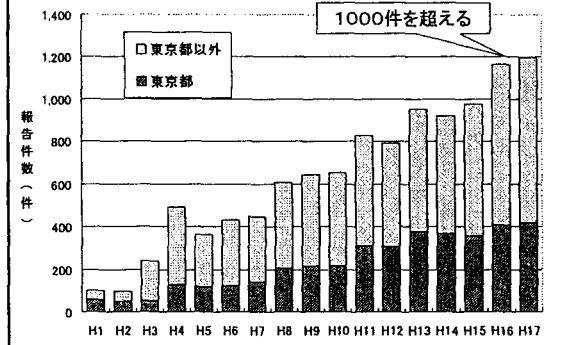
7月29日（土）

時 間	講 義 名	講 師 名
9:30～11:30	グループ学習	同上 講師
11:30～12:30	昼休み	
12:30～15:00	各グループ発表と展示	同上 講師
15:00～15:10	休憩	
15:10～16:45	講師よりフィードバック；グループでの振り返り	同上 講師
16:45～17:00	修了式 挨拶	エイズ予防財団

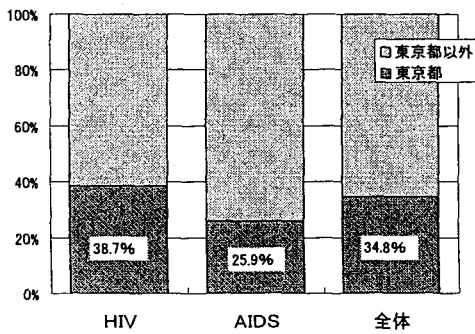
東京都のエイズの現状と対策

東京都福祉保健局健康安全室
エイズ・新興感染症担当
飯田真美

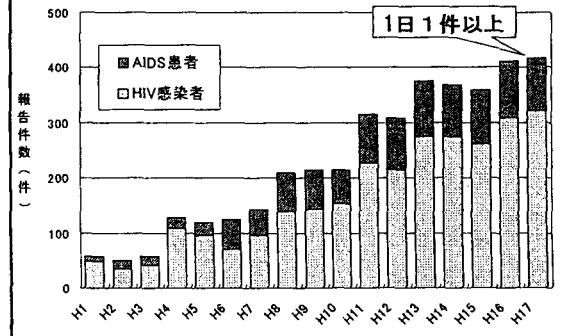
全国と東京都の報告数の推移



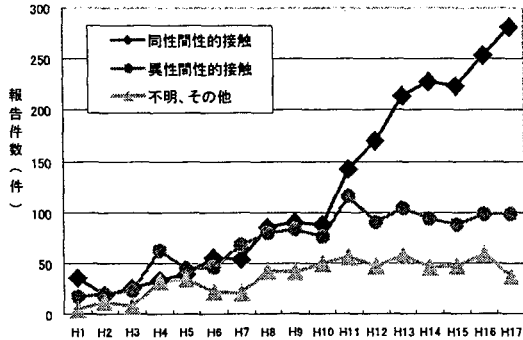
全国の40%弱が東京都



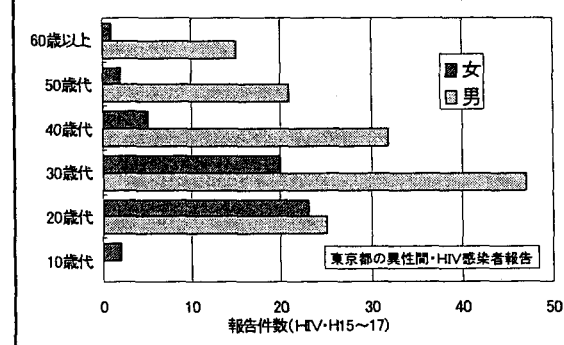
東京都のHIV・AIDS報告数 平成17年過去最高の417件!



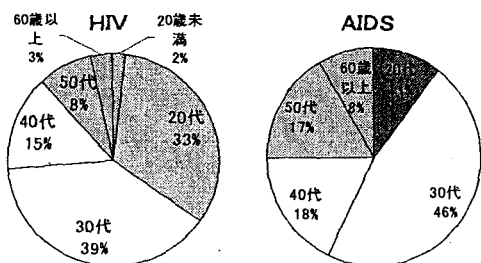
推定感染経路



異性間のHIV感染者は若い女性にも

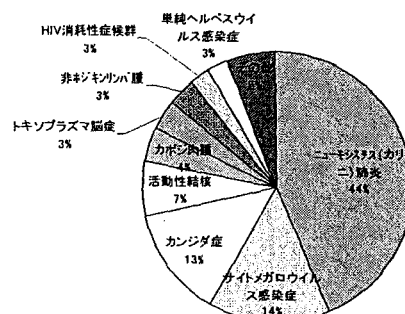


年齢別HIV/AIDS(平成17年)



20歳代のHIV感染者・AIDS患者は、10歳代に感染したことも考えられる

指標疾患(平成17年95件)



東京都エイズ対策の目標

- (1) 感染拡大の防止
- (2) 医療確保と感染者支援
- (3) 偏見のない社会づくり

東京都エイズ施策の体系

- 1 普及・啓発活動の強化
- 2 相談・検査体制の充実
- 3 医療体制の整備
- 4 療養支援体制の整備
- 5 調査・研究の充実

18年度の新規・拡充事業

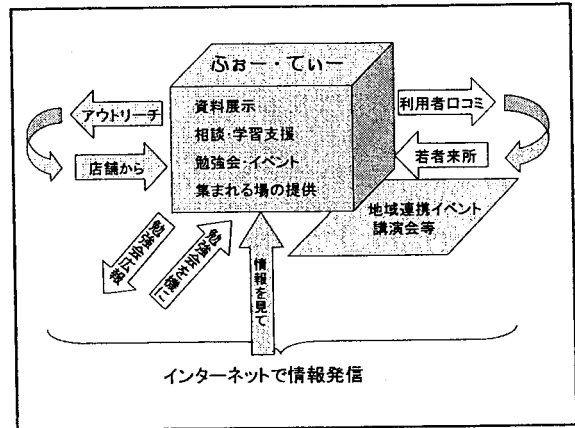
- 普及・啓発活動の強化
 - 青少年等への予防啓発
 - 啓発拠点事「ふぉー・てい」
- 検査・相談体制の充実
 - 多摩地域土曜即日検査の拡充
 - HIV検査普及週間(6月1~7日)

普及・啓発活動の強化

- 1) 広報活動など
- 2) エイズ予防月間キャンペーン
- 3) 学校教育の場で
- 4) 家庭・地域社会で
- 5) 職域で
- 6) 青少年・同性愛者など

東京都エイズ啓発拠点事業

- 豊島区池袋保健所 1階
- 「AIDS知ろう館」(平日9時~17時)
- 6月~8月 「ふぉー・ていー」
- 木・金 20時まで
- 土・日 15時~20時
- 青少年等への予防啓発拠点



インターネット型 啓発拠点

- 学校、企業の健康管理者、人事担当者等を対象
- 健康教育に役立つコンテンツを提供
- 定期的なメールマガジン発行

繁华街 啓発拠点 NPOと連携した予防啓発

- バナー広告
- 予防啓発グッズ作成
- 勉強会(LT Lounge)
- アウトリーチ

Rainbow Ring発
デリヘルボーイ!

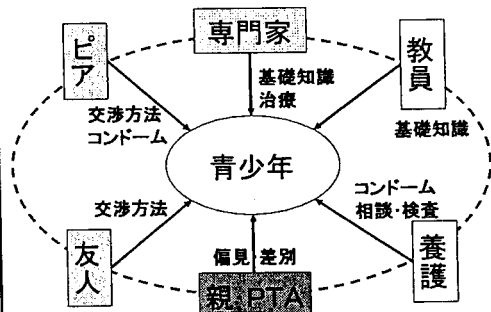


ピア・エデュケーション

- ピア (peer) = 仲間、同胞
- ピア・エデュケーターが、仲間に働きかける
- 若者へ 若者から 情報提供・予防啓発
- 若者と創る地域活動



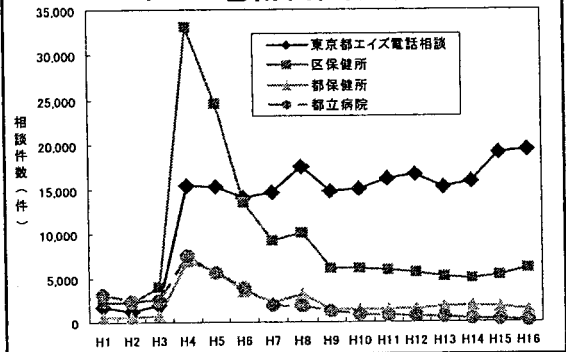
関係者全員が連携して



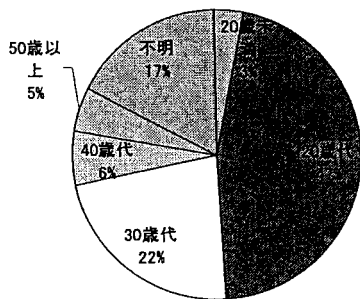
相談・検診の充実

- 東京都エイズ電話相談 03-3292-9090
 - 月～金 9:00～21:00
 - 土、日、祝日 14:00～17:00
- HIV検査(無料・匿名)
 - 区・都保健所(性感染症検査も可)
 - 東京都南新宿検査・相談室(土日、平日夜間 HIV検査)
 - 多摩地域HIV即日検査(月2回土曜)

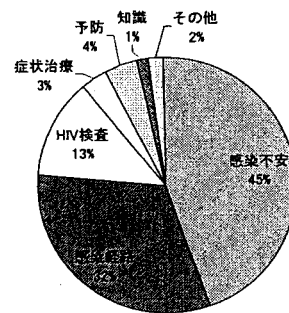
エイズ電話相談件数



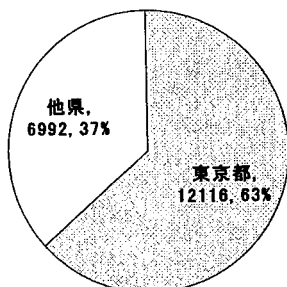
相談者の年齢 (平成17年)



相談内容 (平成17年)



相談者の居住地 (平成17年)

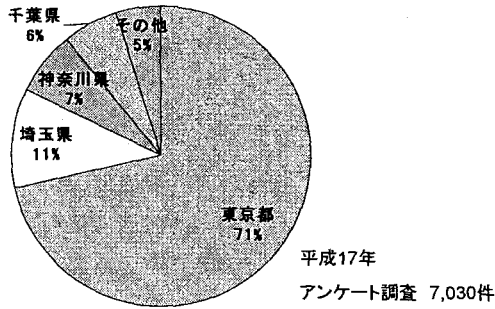


東京都南新宿検査・相談室

- 新宿駅南口徒歩3分
- 平日夜間、土日に検査
- 月～金曜日 PM3～PM8
- 土・日曜日 PM1～PM5
- 無料匿名
- 要予約 03-3377-0811



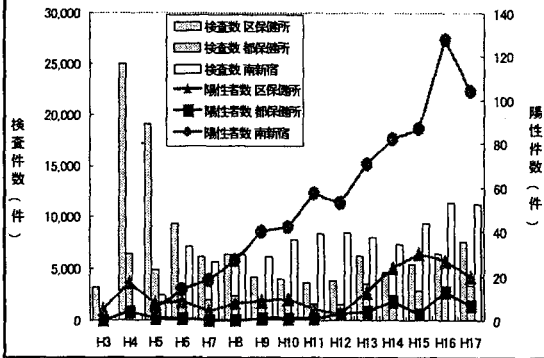
南新宿検査・相談室の利用者の居住地



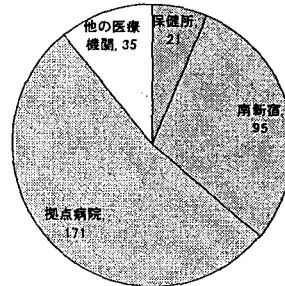
多摩地域 土曜即日検査

- 第1, 3土曜
- 受付13:30~15:00
- 先着50名
- 立川駅徒歩10分

都の検査件数と陽性件数



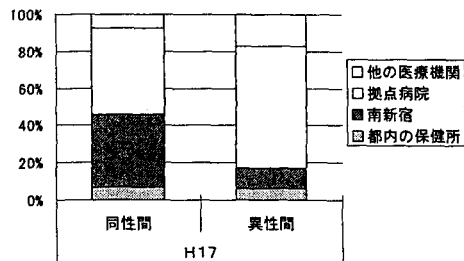
感染者報告の医療機関別割合



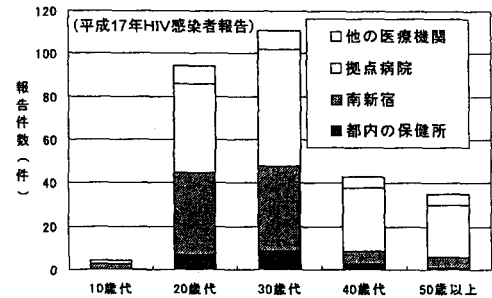
観血処理の前の検査でわかる場合もある

- インフォームドコンセントが重要
- 陽性告知もできることが前提

同性間では自主的検査が多い



若いほど自主的検査が多い 更なる無料匿名検査の情報提供が必要



医療体制の整備

- 1) 協力病院の確保及び支援
エイズ診療協力病院52病院
- 2) 医療機関のネットワーク化
運営協議会、歯科紹介事業
- 3) 研修・講習会・症例懇話会

医療体制の整備 協力病院の確保・支援

- 拠点病院施設整備
- 拠点病院42病院
- 連携病院10病院



エイズ歯科診療所紹介事業

- 身近なところで歯科診療を受けたい
- 拠点病院すべてに歯科があるか？



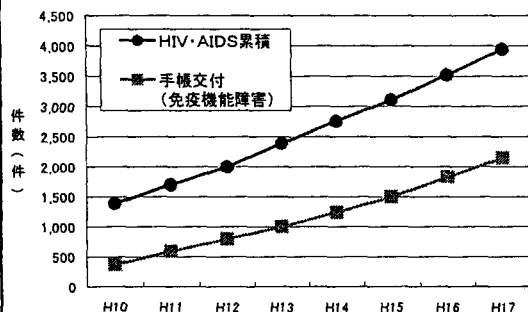
- ・地域に感染者・患者の歯科診療を行う「エイズ協力歯科診療所」を確保
- ・エイズ拠点病院とエイズ歯科診療所の間での紹介システムを構築

療養支援体制の確保

- 地域でのサポート
 - 保健・福祉・医療、教育、NPOによる「地域連携推進協議会」
- エイズ専門相談員の派遣
 - 日本語、英語、タイ語
- 福祉サービス
 - 障害者手帳の交付



障害者手帳の交付件数



調査研究

- エイズ専門家会議
 - 政策への提言
- 疫学小委員会

さまざまなデータを収集・分析



「東京都南新宿検査・相談室」の概要

- 1 設立年月日 1993(平成5)年 9月1日
- 2 設置・運営主体 設置 東京都
運営 東京都医師会に委託
- 3 業務内容 HIV検査とそれに伴う相談
 ・匿名、無料、予約制 ※予約時の確認事項(ウィンドウ期間、HIV検査のみ、文書書発行なし)
 ・HIV検査 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)午後3時～午後8時
 土・日(祝祭日を除く)午後1時～午後5時(平成15年4月開始)
 ・相談員による予防に関する相談、陽性者に対する相談等
 火・木・土・日(祝祭日を除く)(平成15年5月開始)
 ・事業規模 検査1日40人程度
- 4 施設 住所 東京都渋谷区代々木二丁目7番8号 東京南新宿ビルディング
面積 263.57㎡
設備 受付・事務室、待合室(2室)、検査前問診室、採血室、検査結果告知室
会議室、相談・カウンセリング室、ロビー・PRコーナー
- 5 人員体制 室長(医師)1名、医師1名、看護師2名、事務2名、相談員1名(週4日)
(1日あたり) (室長と事務1名は常勤、他は非常勤の交代制)

6 検査の実績

区分	1993年 (H5年)	1994年 (H6年)	1995年 (H7年)	1996年 (H8年)	1997年 (H9年)	1998年 (H10年)	1999年 (H11年)	2000年 (H12年)	2001年 (H13年)	2002年 (H14年)	2003年 (H15年)	2004年 (H16年)	2005年 (H17年)
南新宿 検査・相談室	2,478 (9/1～)	7,147	5,700	6,402	6,134 (25人/日)	7,814 (32人/日)	8,318 (34人/日)	8,459 (35人/日)	7,984 (33人/日)	7,368 (30人/日)	9,318 (29人/日)	11,326 (33人/日)	11,234 (32人/日)
都区保健所	24,006	12,424	8,037	8,743	5,539	5,523	5,190	5,432	9,824	7,124	8,316	9,742	10,987
計	26,484	19,571	13,737	15,145	11,673	13,337	13,508	13,891	17,808	14,492	17,634	21,068	22,221